

時 間： 水曜日 1 講目 (09:00-10:30) & 金曜日 2 講目 (10:40-12:10)
教 室： 7号館 D31
担 当： 浦野 研 (Urano, Ken)
メール： urano@hgu.jp
ウェブサイト： <http://www.urano-ken.com/>
研究室： 4号館 508
オフィス・アワー： 火曜日 15:00-17:00、または email でアポイントを取ってください。

授業のねらい

(授業のテーマ)

リスニングとスピーキングに焦点を当てつつ、4技能を統合的に演習します。

(学習目標)

コミュニケーション能力のうち、特にリスニングとスピーキングに焦点をあて、経営学部卒業後に必要となる英語コミュニケーション能力の基礎を作ることを目指します。

授業計画

この授業では、リスニングとスピーキングをリンクさせた学習をします。具体的な授業内容としては、リスニングとスピーキングの演習、発音やイントネーションに焦点をあてた練習、簡単な討論、などが含まれます。

準備学習の内容

毎回の授業前に教科書や授業内容に関する宿題が課されるので、指示に従ってください。また、期末試験、語彙テストが実施されるので、その準備のための勉強も必要になります。

教科書

授業用共通テキスト (基本的に毎回授業に持ってきてください)

- *World Link 1: Developing English Fluency* (Second Edition) by Susan Stempleski, James R. Morgan, & Nancy Douglas (Heinle Cengage Learning)
- この他に、授業プリント、ウェブサイトなどを教材に使います。

他に必要なもの

- **ファイル、バインダー**： 授業で使うハンドアウト (プリント) 類の大半は A4 サイズです (左側に 30 穴のパンチを空けておきます)。紛失しないように、この授業専用のフォルダーやバインダーなどを用意することをおすすめします。
- **筆記用具**： 授業中手書きでメモを取ったりするときなどがあります。鉛筆、ペンなどのものを書く道具と、提出できるような (できれば A4 サイズの) ルーズリーフかレポート用紙を用意してください。配布されるハンドアウトと共に、フォルダーやバインダーにまとめておきましょう。

評価

評価方法	内訳	評価内容
共通期末試験	45%.....	<i>World Link 1</i> に関連した内容 教科書とは別のリスニング問題
授業内の評価	45%.....	スピーキング 出席、授業参加度等
その他の評価	10%.....	<i>Word List</i> テスト (10、12 月実施) 英語能力テスト (12 月実施)
100%		
成績 (北海学園大学規定)		
秀 (S)	90 点以上	合格
優 (A)	80 点以上	
良 (B)	70 点以上	
可 (C)	60 点以上	
不可 (D)	60 点未満	不合格

その他

- 座席：** 教室内の座席は基本的にこちら指定の固定制とします。前面にあるホワイトボードやスクリーンをよく使用するので、配慮の必要な人は申し出てください。
- 提出物：** 課題提出の期限を厳守してください。締め切りを過ぎた提出物は、減点対象とするか、場合によっては受け付けません。また、メールや Moodle (後述) を利用したオンラインでの課題提出と印刷物での提出の両方を求められた場合、どちらか一方でも提出されない場合には未提出として成績処理しますので注意してください。
- 出席、欠席：** 皆さんの成績のうち授業への参加度が占める割合は少なくありません。特に語学学習では授業内で行う活動に積極的に参加することがとても重要です。極力欠席をしないのはもちろんのこと、遅刻もしないでください。やむを得ず遅刻、欠席をする場合は可能な限り前もって連絡してください。この授業では、1 回の遅刻を 0.5 回分の欠席と換算して成績処理を行います。サークル活動等で欠席する場合には、担当者の印をもらった公式の欠席届を事前に提出してください。その場合に限り、欠席を埋め合わせる課題を用意します。これとは別に、北海学園大学では、出席時数が3分の2以下の学生については単位の認定をしないと決められていますから、注意してください (学則第 22 条)。

遅刻や欠席をした際に、次の授業の準備や宿題等提出物に関する情報を入手するのはあなた自身の責任です (「前回欠席 (遅刻) したので、今日の提出物のことを知りませんでした」は言い訳として認めません)。クラスメイトに聞く、クラスのウェブサイトを確認する、講師にメールで問い合わせるなどいろいろ方法があります。
- 質問・連絡等：** 1 ページ目に記したように、質問等を受け付けるためのオフィス・アワーを設置しています。この時間は拘束なしで研究室に来てくれて構いません。質問、相談など、遠慮せずにこの機会をどんどん利用してください。また、オフィス・アワーでは時間の都合がつかない場合には、他の時間にアポイントを取ることも可能です。

連絡用に LINE のグループ (CS-A2016) を作成しました。右の QR コードを使って uranoken のアカウントをみつけてください。グループに招待します。
- 授業ブログ (<http://urano-ken.com/courses/cs-a/>)：** お知らせや授業で使用したプリントなど、関連情報を掲載するので、有効に活用してください。この授業では GOALS に代わり Moodle を活用して授業内外の課題に取り組んでもらいます。アカウント取得等の詳細については授業内で説明します。

